

●前年度の取組及び本校の実態を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
<p>○「見る」「聞く」「育てる」「遊ぶ」などの具体的な体験活動に意欲的に取り組むことができる。</p> <p>○1・2年生の交流、近隣の幼稚園・保育園との交流ができている。</p> <p>○自分達で野菜の種や苗を植え付け、お世話をし、その収穫を喜んでいる。</p> <p>○身近な虫や生き物に興味をもち、観察や飼育ができる。</p>	<p>○楽しく観察するが、表面的な捉え方が多く、対象の特徴を自分の言葉で表したり、絵で工夫して表現したりすることが苦手である。</p> <p>○自分なりのめあてをもって、交流活動に臨む児童はやや少ない。</p> <p>○他の植物や以前育てたことのある生き物との比較をすることは苦手である。</p>

●学年ごとの課題及び改善策等

学年	前年度の取組及び児童の実態を踏まえた課題	具体的な授業改善策
1年生	<p>○活動内容を具体的に提示すると、栽培や観察などの学習活動に意欲的に取り組むことができる。</p> <p>○自分なりに工夫して表現しようとする児童は少ない。</p> <p>○季節ごとの自然や暮らし、またその変化について意識させる必要がある。</p>	<p>○学習を始める段階で、具体的な取り組み方を提示し、児童が分かりやすいようにする。</p> <p>○積極的に取り組み、自分なりに工夫する児童をよく見取り、全体に広めていく。</p> <p>○季節を感じさせる題材や教材を工夫し、授業を行う。</p>
2年生	<p>○1年生での経験を生かし、観察・栽培・飼育などの基本的技能が身に付いている。</p> <p>○自分から進んで調べたり、まとめたりすることに、さらに積極的に取り組む必要がある。</p>	<p>○1年生をお世話したり、体験を伝えたりする機会を取り入れた授業を行う。</p> <p>○季節に合わせて野菜を栽培し、調理して楽しく食べる活動を今後も継続する。</p> <p>○児童の気付きを認め、諸感覚を十分に使った観察・栽培・飼育などができるようにする。</p>

●学校全体で取り組む内容

<p>○他学年と打ち合わせて、年間をとおして栽培や観察ができる場所を確保する。季節に合わせた学習ができるように、栽培・飼育するものを吟味する。</p> <p>○1年生の間に自然や他者とのかわりに十分興味をもたせ、2年生ではより充実した学習活動を行う。</p> <p>○学校探検や谷戸っ子郵便などに、他学年の児童や職員がかかわれる機会を増やし、学習活動に充実感をもたせる。</p> <p>○収穫したものを調理するときや校外学習のときに、保護者や外部人材を活用し、より安全で充実した学習ができるように配慮する。</p>
